

文藻外語大学と名古屋市立大学の学術交流会議

1. 日時：第一部 2023年3月8日水曜日 15時から17時（日本時間：16時から18時）
第二部 2023年3月11日土曜日 13時から16時（日本時間。確認します）

2. 場所：第一部 文藻外語大学

（参加者：文藻外語大学日本語学科教員学生、名古屋市立大学からの長期留学生3人、山田敦）その他名市大教員はオンラインで参加

第二部 オンライン

3. 内容

第一部 2023年3月8日水曜日 15時から17時（日本時間：16時から18時）

○名市大学生3人が、1人3分のパワポ資料（自己紹介、コロナと授業・サークル・入学式・新歓などの行事、名市大紹介など）を報告。文藻の学生3人程度も1人3分のパワポ資料？あとは自由に交流

○3月8日の発表後、各学生（名市大・文藻）に「学生交流」の感想を書いてもらい、名市大人間文化研究所HPに掲載。

○その文章は、来年2024年3月発行の名市大人間文化研究所年報に掲載

第二部 2023年3月11日土曜日 13時から16時（日本時間：14時から17時）

○オンラインで開催 zoom

<https://us02web.zoom.us/j/8546705208?pwd=UWRrTk83cHFNN3ZNRVNQV3ArQTBRQT09>

ミーティング ID: 854 670 5208

パスコード: 905372

○1人につき報告10分、質疑応答10分

○報告内容（アルファベット順）

・安達信裕

RESAS（地域経済分析システム）を利用した授業モデルの検討

・カスティリョーニ アンドレア

Talismanic Bones: The Human-Fish of the Ryūgūji Temple in Hakata

・張汝秀

産学連携から見られる地域住民の対日感情

・花岡道子

日本の高校教育における主権者教育の課題

・馬渡玲欧

The History and Present of Japan's National Parks: A Literature Review and Case Studies

日本の国立公園の歴史と現在——文献研究と事例研究より（仮タイトル）

・佐藤圭司

日本漢字音と閩南語

・山田美香

コロナ下における台湾と日本の不登校

○内容は自由。使用言語は日本語（英語）

○発表資料（書式自由）は当日配布（オンライン）

○発表の概略（日本語 200 字程度、未定）は、名市大人間文化研究所 HP に掲載

○発表資料は文章化して、来年 2024 年 3 月発行の名市大人間文化研究所年報に掲載